

図書館だより



3月号

2025年3月18日
安田小学校図書館

6年生から読み聞かせのプレゼント

6年生が、なかよし班の1年生へ読み聞かせをしました。

6年生は、どうプログラムを組めば1年生が喜んでくれるかを考えながら、各チームで企画をねってきました。本やパネルシアター、紙芝居といった「おはなし」と、手あそびやクイズ、あやとりなどの「おたのしみ」を組み合わせで作られたプログラムはそれぞれ個性豊かでよく考えられていました。1年生と絵本をかこんでにこにこしている6年生の顔は、友達に見せる笑顔とはまた違った優しさがあり、とても印象的でした。

1年生は、大好きなお兄さんお姉さんに本を読んでもらえたことで、ますます本が好きになりました。



今年度の貸出・返却について

春休みは本の貸出を行いません。まだ図書館の本を持っている人がいたら、かならず本を返してください。

間違っって持って帰っている図書館の本は家にありませんか？バーコードや背ラベルのついた本があったときは、カウンターにもってきてください。

としょかん1ねんのまとめ

図書館に入った本のさっすう

■1,214さつ

40さつ以上本を読んだ人数

■138にん

一番さっすうが
多い分類

■9類

■6,580さつ

一番かしたしの
多かった月

■12月

■2,142さつ

一番本を多く読んだ
人のさっすう

■低学年 166さつ

■中学年 141さつ

■高学年 155さつ



図書館のイーゼルには、月に二回、希望者がていねいに絵をかいてくれています。

保護者の皆様<<読書冊数について>>

読書能力は、一般的に◆ひとりで本を読み始め、場面をイメージできるようになる低学年◆すらすらと読めるようになり、長めの物語やノンフィクションを最後まで読み通すことができるようになる中学年◆読むスピードが上がり様々な分野の本へ世界を広げていく高学年、と進んでいきます。

読書は冊数を競うものではありませんが、こういった力を養うためにはある程度の数の本を読むことが必要です。低学年は80冊、中学年は50冊、高学年は30冊が一つの目安になると思います。学校の読書記録と公共図書館や家で読んだ本を合わせて今年度何冊の本を読んだか、ご家庭で一度ふりかえってみてください。